

(案)

四條畷市公共施設再編検討会

報告書

令和3年 月

四條畷市公共施設再編検討会

もくじ

はじめに.....	1
第1章 四條畷市公共施設再編検討会の概要	2
1. 検討会の概要	2
(1) 目的	2
(2) 委員	2
2. 検討にあたっての前提条件	3
(1) 公共施設再編の基本的な考え方	3
(2) 検討対象施設	3
第2章 本検討会での検討事項	6
1. 全体再編の検討事項	6
2. 各施設の検討事項	6
第3章 本検討会の開催状況	10
第4章 検討過程における意見	13
1. 全体再編について	13
2. 検討対象施設について	14
第5章 検討結果および提言	20
1. 全体再編について	20
2. 検討対象施設について	20
おわりに	25
資料編	26

はじめに

人口縮小社会に突入した日本において、私たちの身近にある“公共施設”のあり方が問われています。公共施設は、高度経済成長や人口増加を背景に増加を続けてきました。しかし、施設の建替えやメンテナンスが滞るなかで老朽化が進展し、次々と耐用年数を迎えています。また、災害に備える耐震化に限界がある施設も多く見受けられます。今後、公共施設をどのように利用・運用していくのか、そして、いかに次世代に引き継いでいくのか、全国の自治体が取り組まなければならない重要な課題となっています。

この課題への対応は、四條畷市においても例外ではありません。人口減少や財政状況の悪化を背景に、これまでと同様に公共施設を維持し続けることは市政にとって大きな負担です。そうした負担は、市民サービス全体にも悪影響を及ぼしかねません。社会状況や市の将来を見据え、総合的かつ計画的に公共施設のあり方を考えていかなければならない状況にあります。

四條畷市公共施設再編検討会は、令和2年8月26日以来、こうした市内の公共施設における再編のあり方をテーマに会議を開催し、議論を積み重ねてきました。本検討会の名称の通り、このような「再編」を前提とした検討は、ともすれば施設の統合・廃止のみに議論が終始してしまう恐れもありました。本検討会では、将来の財政的負担軽減を念頭に置きつつも、できる限り市民サービスの水準が低下しないよう、市民目線での検討を進めました。

この報告書は、本検討会の議論の成果として、市の公共施設再編に対する方向性のあり方を取りまとめたものです。今後、市で進んでいくであろう公共施設再編にあたっては、中長期的な視野に立った合理的な計画、そして、民主的な合意形成プロセスが必要です。本報告書がその際の指針として寄与するものとなれば幸いです。

令和3年 月

四條畷市公共施設再編検討会

委員長 小田切 康彦

第1章 四條畷市公共施設再編検討会の概要

1. 検討会の概要

(1) 目的

本検討会は、四條畷市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）に基づき、中長期的な視点に立った適正な公共施設の配置や規模などに関し、多角的な視点から今後の公共施設のあり方について必要な事項の検討を行うことを目的としています。

(2) 委員

本検討会委員は、1号委員（学識経験を有する者）2名、2号委員（公共施設の関係団体の代表者）8名、3号委員（市民）3名、4号委員（市長が適当と認める者）2名、合計15名で構成しています。

No.	区分		氏名
1	1号	学識経験を有する者	こたぎり やすひこ ◎小田切 康彦
2		学識経験を有する者	ささき あつし 佐々木 厚司
3	2号	公共施設の関係団体の代表者（歴史・文化関係）	おおとし ひろこ 大年 弘子
4		公共施設の関係団体の代表者（スポーツ・レクリエーション関係）	こてら まさる ○小寺 勝
5		公共施設の関係団体の代表者（高齢福祉関係）	いしい まさひこ 石井 政彦
6		公共施設の関係団体の代表者（子育て関係）	いちばやし ともよ 市 林 朋代
7		公共施設の関係団体の代表者（障がい福祉関係）	もりや たかし 守屋 隆
8		公共施設の関係団体の代表者（学校教育関係）	ふくい たけと 福井 健人
9		公共施設の関係団体の代表者（商工関係）	さわの まこと 澤野 誠
10		公共施設の関係団体の代表者（事業者関係）	たむら ふさこ 田村 房子
11	3号	市民	やまぐち くみ こ 山口 久美子
12		市民	かわかつ ひろや 川勝 寛也
13		市民	はせ あんな 長谷 晏奈
14	4号	市長が適当と認める者	たなか こうじ 田中 耕司
15		市長が適当と認める者	み わ まこと 三輪 真

◎委員長 ○副委員長

2. 検討にあたっての前提条件

(1) 公共施設再編の基本的な考え方

令和2年1月に策定した四條畷市個別施設計画【公共施設】（以下「個別施設計画」という。）は、総合管理計画に基づく施設ごとの具体的な取組方針や整備計画等を示すもので、今後の人口動態や財政見通しはもとより、市民ニーズ等の変化を踏まえつつ、施設総量（総延床面積）の最適化やコンパクトな市域に見合う施設の再配置の実現を図るため、中長期的な視点をもって、公共施設の更新、統廃合、複合化等の方向性を定めており、公共施設再編に取り組む5つの視点を掲げています。

- ① 施設総量（総延床面積）の最適化
- ② コンパクトな市域に見合う施設の再配置
- ③ 利用状況やコストを勘案した効率的な施設運営
- ④ 誰もが利用できる魅力ある複合施設
- ⑤ 学校跡地における安心安全の確保やにぎわい創出

(2) 検討対象施設

個別施設計画では、計画策定時に再配置や規模などに関して、多方面にわたり様々な意見があった15施設については、継続検討する方針としており、これらの施設の今後のあり方を本検討会で検討するものとしています。

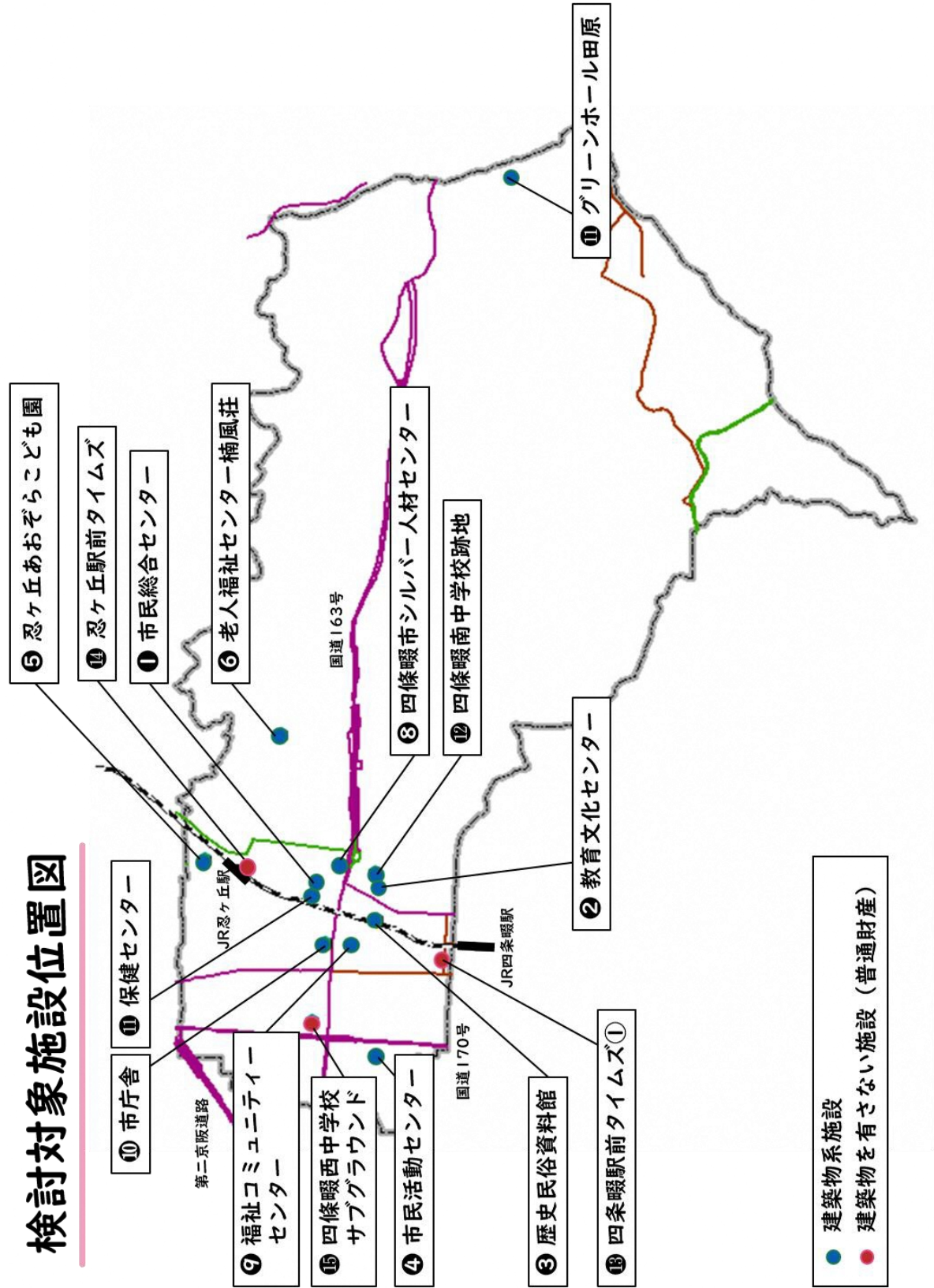
(建築物系施設)

No.	施設名	施設類型		建築 年度	敷地面積 (㎡)	建物総延床 面積(㎡)
		大分類	中分類			
①	市民総合センター	市民文化系施設	文化施設	1981	8,672.33	5,011.13
②	教育文化センター	市民文化系施設	文化施設	1974	1,557.22	743.29
③	歴史民俗資料館	社会教育系施設	博物館等	1985	1,365.28	492.08
④	市民活動センター	スポーツ施設	スポーツ施設	1978	7,240.00	5,550.55
⑤	忍ヶ丘あおぞらこども園	子育て支援施設	幼・保・こども園	1971	3,564.00	1,350.55
⑥	老人福祉センター楠風荘	保健・福祉施設	高齢福祉施設	1975	1,395.75	794.33
⑦	保健センター	保健・福祉施設	保健施設	1985	1,278.43	1,272.60
⑧	四條畷市シルバー人材センター	保健・福祉施設	その他社会福祉施設	1969	1,335.55	768.05
⑨	福祉コミュニティーセンター	保健・福祉施設	その他社会福祉施設	1975	647.00	765.60
⑩	市庁舎	行政系施設	庁舎等	1964	7,048.12	5,800.74
⑪	グリーンホール田原	行政系施設	庁舎等	1992	2,574.40	4,310.90
⑫	四條畷南中学校跡地	行政系施設	その他行政系施設	1972	20,323.00	8,392.00

(建築物を有さない施設)

No.	施設名	施設類型	敷地面積(㎡)
⑬	四条畷駅前タイムズ①	普通財産	1,913.13
⑭	忍ヶ丘駅前タイムズ	普通財産	1,013.58
⑮	四條畷西中学校サブグラウンド	普通財産	1,248.37

検討対象施設位置図



第2章 本検討会での検討事項

1. 全体再編の検討事項

現状における検討対象施設（15施設）の今後の方針については、いずれも「継続検討」となっていることから、本検討会では、公共施設再編の基本的な考え方のもと、中長期的な視点に立ち、対象施設全体の再編に向けた適正な配置や規模などの検討を行いました。

2. 各施設の検討事項

個別施設計画において継続検討の対象とした施設の検討事項は以下のとおりです。

①市民総合センター

社会教育と生涯学習等の文化活動の拠点として設置した施設であり、市民ホール、四條畷図書館、貸部屋を多数管理する公民館機能を有している複合施設である。

建物の老朽化が進行しており、改修工事を行う時期を迎えようとしている。

②教育文化センター

社会教育と生涯学習等の文化活動を行う目的で設置した施設であり、貸部屋の機能を有している。

利用率の低い貸部屋があり、建物は耐震化を実施しておらず、老朽化も進行している。

③歴史民俗資料館

歴史民俗資料等の保管、展示を行う目的で設置した施設であり、前面道路は、京都と高野山を結ぶ東高野街道であり、展示室の一室は、明治40年建築された大阪地方裁判所で、国の指定登録有形文化財となっている。

現在の立地場所は、前面道路の幅員が狭く大型車両の通行が難しく、駐車台数も少ない。

④市民活動センター

自主的な生涯学習活動及びコミュニティ活動の場を提供することも目的に設置した施設であり、体育館と貸部屋の機能を有している。

体育館、貸部屋ともに利用率は高い。

また、貸部屋以外の建物の一室には、社会福祉協議会等の事務所などがあるが、建物は耐震化を実施しておらず、老朽化も進行している。

⑤忍ヶ丘あおぞらこども園

就学前の子どもの保育、教育、子育て支援の総合的なサービスの提供を行うために設置した施設であり、施設はしのぶ棟とあおぞら棟で構成している。

いずれの建物も老朽化が進んでおり、あおぞら棟については、耐用年数を超えている。

本市唯一の公立こども園であり、施設の配置場所は、西部地域の北端に位置している。

⑥老人福祉センター楠風荘

高齢者の心身の健康や安全な生活を送ることを目的に設置された施設であり、図書室や娯楽室、浴場等の機能を有している。

建物は耐震化を実施しておらず、老朽化も進行している。

本市唯一の公立老人福祉センターであり、施設の配置場所は、西部地域の東端に位置している。

⑦保健センター

各種の検診など市民の健康増進を目的に設置された施設であり、施設の設置場所が市庁舎と離れていることから、妊婦等の手続きにおいては、市庁舎と保健センター間での移動が伴う。

⑧四條畷市シルバー人材センター

公共施設を使用して、公益社団法人四條畷市シルバー人材センターが事務所を設置しており、高齢者等の就業機会を目的とする事業を運営している。

建物は耐震化を実施していない。

⑨福祉コミュニティセンター

高齢者や障がい者、児童等の社会参加を促進するとともに、ボランティア活動の育成を図ることを目的に設置された施設であり、貸部屋の機能を有している。

貸部屋の利用率は低く、建物は耐震化を実施していない。

⑩市庁舎

行政サービスを提供する主たる事務所であり、市庁舎本館は建替時期を迎えようとしており、老朽化も進行している。

⑪グリーンホール田原

行政サービスを提供する事務所機能や図書館、貸部屋機能を有しており、東部地域における拠点施設として設置している。利用率の低い貸部屋がある。

⑫四條畷南中学校跡地

平成31年3月に閉校となり、現在は遊休施設となっている。跡地を整備するまでの間は、グラウンド部分を市民利用に貸出している。

近接する四條畷東小学校が令和2年3月に閉校となったことから、地域の防災機能を確保するため、体育館と公園を整備することとしているが、体育館だけでは避難所の面積が少ないため、一体的な施設整備の検討が必要である。

敷地の東側半分は、土砂災害警戒区域に指定されており、東端付近には、生駒断層が南北に縦断している。

⑬四条畷駅前タイムズ①

JR 四条畷駅西側に位置する土地。将来的には、駅前という立地を生かし、子育てや社会教育施設等の行政サービスが行えるよう検討していくこととし、整備事業に着手するまでの間は、利活用の観点から近隣市や民間へ有償貸付を行っている。

⑭忍ヶ丘駅前タイムズ

JR忍ヶ丘駅東側に位置する土地。将来的には、駅前という立地を生かし、子育てや社会教育施設等の行政サービスが行えるよう検討していくこととし、整備事業に着手するまでの間は、利活用の観点から民間へ有償貸付を行っている。

⑮四條畷西中学校サブグラウンド

従前は生産緑地であり、生産緑地の指定解除に伴い、平成29年に土地を取得した。

四條畷西中学校と市民総合体育館に隣接する場所に位置している。

整備方針が決定するまでの間は、四條畷西中学校のサブグラウンドとして使用しているが、利用は少ない。

第3章 本検討会の開催状況

※波線部は、検討の進捗状況により修正が入ります。

本検討会は、令和2年8月から令和3年10月にかけて、合計8回の会議を開催しました。

① 令和2年度第1回 四條畷市公共施設再編検討会

日 時	令和2年8月26日(水)午後2時から午後4時まで
出席者数	出席15名
主な議題	(第1号)委員長、副委員長の選任について (第2号)四條畷市公共施設再編検討会の検討事項について ・個別施設計画【公共施設】の内容及び検討事項の共有

② 令和2年度第2回 四條畷市公共施設再編検討会

日 時	令和2年10月3日(土)午前10時から午後12時10分まで
出席者数	出席15名
主な議題	(第1号)四條畷市公共施設再編検討会の検討事項について ・四條畷南中学校跡地に係る議論

③ 令和2年度第3回 四條畷市公共施設再編検討会

日 時	令和2年11月7日(土)午後2時から午後4時まで
出席者数	出席13名
主な議題	(第1号)市民団体からの意見書の取扱いについて (第2号)四條畷市公共施設再編検討会の検討事項について ・これまでの意見に係る論点整理 ・対象施設の機能把握・整備方針の考え方

④ 令和2年度第4回 四條畷市公共施設再編検討会（オンライン開催）

日 時	令和3年2月27日（土）午前10時から午前11時50分まで
出席者数	出席14名
主な議題	（第1号）議事内容の公開について ・議事録公開までの間、録画映像を公開する【決議】 （第2号）四條畷市公共施設再編検討会の検討事項について ・再編検討たたき案の内容確認 ・次回の会議の進め方

⑤ 令和2年度第5回 四條畷市公共施設再編検討会

日 時	令和3年3月17日（水）午後6時30分から午後8時30分まで
出席者数	出席15名
主な議題	（第1号）四條畷市公共施設再編検討会の検討事項について ・グループワークによる再編検討

⑥ 令和3年度第1回 四條畷市公共施設再編検討会

日 時	令和3年6月24日（木）午後6時から午後8時5分まで
出席者数	出席13名
主な議題	（第1号）議事内容の公開について （第2号）四條畷市公共施設再編検討会の検討事項について ・グループワーク再編案の整理・分析

⑦ 令和3年度第2回 四條畷市公共施設再編検討会

日 時	令和3年7月29日（木）午後6時から午後8時まで
出席者数	出席12名
主な議題	（第1号）議事内容の公開について （第2号）四條畷市公共施設再編検討会の検討事項について ・グループワーク再編案の整理・分析（前回からの続き）

⑧ 令和3年度第3回 四條畷市公共施設再編検討会

日 時	令和3年10月14日(木)午後6時から午後●時まで
出席者数	出席 名
主な議題	(第1号)四條畷市公共施設再編検討会の検討事項について

(参考)検討対象施設の見学

日 時	令和2年11月7日(土)午前8時45分から正午まで
出席者数	出席10名
見学施設	①市民総合センター ②教育文化センター ④市民活動センター ⑤忍ヶ丘あおぞらこども園 ⑥老人福祉センター楠風荘 ⑦福祉コミュニティーセンター ⑫四條畷南中学校跡地

第4章 検討過程における意見

全体再編や対象施設の配置・規模模などに関する検討過程において、委員から、次のような意見や提案などがありました。

1. 全体再編について

配 置	• 配置という視点では、集約だけではなく、自宅近くにあると利便性が高い子どもや高齢者に関する機能を分散するという観点も必要 • 東西に国道163号、南北に国道170号があり、非常にシンプルで明快な都市構造を有しており、それに沿う形で、機能が集約されていることが、四條畷市として資源的価値がある • 通常使用しないが災害時に使用できるサブ機能を持たせた施設を、市域西側や田原地区など市内に分散して配置することが重要
機 能	• 再編により、利便性が低下する機能などは、コンビニ等を活用して地域に分散させることにより、市民の満足度を高めていくことも一つの方法 • 建替時の際の一時的な移転先の検討や、再編の方向性が見えてきた段階で具体的な検討、現在は無い新たな機能の整備方法の検討も必要 • 東部地域にも防災拠点となる機能を整備
その他	• 公共施設再編の検討の視点として、施設へのアクセスの改善、周辺道路整備、耐震性、施設にある設備等の観点も必要 • 再編に要する期間が30年というのは長すぎる。もう少し短いスパンで考えるべき • 30年という長期的な視点で施設再編を検討するため、下の世代へ引き継ぐ意識も重要 • 既存施設機能の有効活用と将来の継続的な利用を考慮した検討を行い、市民のニーズと市の供給コンテンツをマッチさせるなど、再編が完了するまでの期間を埋める工夫が必要 • 新しい機能を付与する場合にはどのような方法があり得るのかという検討も重要 • まず優先して耐震性がない施設から考える

2. 検討対象施設について

①市民総合センター

配 置	• 駅から徒歩圏内で、大きな駐車場があり、バス停もすぐ近くにあるなど利便性が高く、安全な歩道も整備されていることから、安全性もある • 駅から近いなど、利便性が第一である • 青少年育成のための情操教育という観点からも環境の整った現在の位置が最適である
規 模	• 市民ホールの規模は現状維持、または大ホールと小ホールの両方を整備 • 現状のホールの規模は中途半端で使いづらい • アフターコロナを見据えると大規模なホールが求められるだろうか • 駐車場を活用して、商工会館とあわせて建替え整備することも一つの方法

②教育文化センター

配 置	• 利用率の低い貸部屋機能は、四條畷南中学校跡地へ移転させ、複合施設を整備することにより、多世代が集い、賑わいを創出できるのではないか • 文化機能とコミュニティ機能については、市民総合センターと共通している機能がある点から市民総合センターへ移転、指定管理者の独自事業である楠正行資料室の機能は歴史教育という観点から、歴史民俗資料館へ移転 • 子育て機能については、分散配置の観点から現在の立地で維持
機 能	• 断層が近く土砂災害も起こる可能性のある地域なので、防災センター機能を整備
その他	• 南中学校跡地へ機能を移転した場合の、当該施設後については、非耐震のため、建物は解体し、敷地の有効活用を求める • 機能移転後の敷地については、防災機能を備えた子育て支援施設を整備

③歴史民俗資料館

配 置	・国指定文化財である土蔵と一体的に整備された施設であり、東高野街道に接しているなど学術的な価値は高い ・配置先について、土蔵にこだわる必要があるのか ・土蔵のある土地に施設を建てるにあたって寄附等で尽力された方々の思いや背景を断ち切って良いのかという懸念 ・周辺道路が狭いなど、アクセス面に課題
その他	・PRできる歴史的コンテンツが豊富にあることから、SNSなどを活用した情報発信、古民家カフェの併設など、ソフト面における取組の検討が必要

④市民活動センター

配 置	・福祉機能を集約し、福祉の中心施設として国道170号以西の地域に整備 ・四條畷南中学校跡地へ機能移転させ、複合施設を整備することにより、子育て世代や高齢者世代など多世代が集い、交流できる施設を整備
その他	・四條畷市社会福祉協議会については、福祉施策の中心を担うため、移転先に関わらず、尊重した対応を求める

⑤忍ヶ丘あおぞらこども園

配 置	・保健センター用地の周辺には、交番や公園が設置されていることから、機能を移転 ・少子化に伴う小学校の空き教室を活用 ・高齢者施設とマッチング ・新生児の出生状況などからニーズが高くなる地域を検討して配置
-----	--

⑥老人福祉センター楠風荘

配 置	・ 高齢者が利用する施設のため、アクセスの良い場所に整備 ・ 四條畷南中学校跡地へ機能移転させ、複合施設を整備することにより、子育て世代や高齢者世代など多世代が集い、交流できる施設を整備 ・ 浴場機能を有していることから、防災の視点に立つと、これらの機能を分散配置すれば、有事の際にも利用することが可能
-----	---

⑦保健センター

配 置	・ 国道163号に接しアクセスの良い市庁舎敷地に機能を移転させ、市庁舎と機能を統合し、行政機能の中心施設を整備 ・ 保健センターは現状の場所で維持
-----	--

⑧四條畷市シルバー人材センター

配 置	・ 福祉やボランティア機能をシビックゾーンに配置 ・ 四條畷南中学校跡地へ機能移転させ、複合施設を整備することにより、子育て世代や高齢者世代など多世代が集い、交流できる施設を整備
その他	・ 現在地は国道163号に隣接し、アクセスの良い点から、別の場所に移転させ、他の施設で有効活用 ・ 老人福祉センター楠風荘の移転先としても良いのではないか

⑨福祉コミュニティセンター

配 置	・ 福祉やボランティア機能をシビックゾーンに配置 ・ 教育文化センターと類似する機能が多いことから、四條畷南中学校跡地へ機能移転させ、複合施設を整備することにより、子育て世代や高齢者世代など多世代が集い、交流できる施設を整備
その他	・ 高齢者の体操などで利用するには狭い ・ 移転後の敷地については、隣接する四條畷南小学校の敷地として利用し、先進的な教育の取組を行うことで、子育て世代を呼び込む

⑩市庁舎

配 置	• 現在の立地は、国道163号に接しておりアクセスが良いことから、保健センターと統合して整備
規 模	• 現状の敷地を十分に有効活用できていないため、整備の際には高層化することで、市のシンボル施設として整備 • 無駄にしているスペースが多いため、敷地の有効活用を図る
その他	• 整備の際には、市庁舎の機能を一時移転させる必要があることから、四條畷南中学校跡地の既存校舎を活用 • 今一番差し迫っての問題は、市庁舎の建て替えではないか

⑪グリーンホール田原

その他	• 新しく綺麗な施設なので、現状維持 • 情報インフラの整備を含め、スマートシティなどの先進的な取組により、東部地域の拠点施設として期待 • 建築年数を踏まえると、継続して使用できる施設のため、若い世代が集まれるようなジム等の整備や、災害発生時の市役所サブ機能を備えさせる
-----	--

⑫四條畷南中学校跡地

配 置	• 現在の立地は、バスでのアクセスが良く、東部地域からもアクセスしやすい
機 能	• 敷地も広いことから、子ども等のスポーツ広場を整備 • 既存校舎を活用する意見として、耐震工事を実施しており、エレベーターがあることから、その利点を活かし、車いすの方も利用できる施設として、平時は空き教室をカルチャースクールや音楽活動等に活用し、非常時はコロナ禍の避難所として活用 • 四條畷南中学校跡地に複数の機能を集約することで、様々な人が集まりコミュニティが生まれると思うが、機能が1か所に集まりすぎるのは良くないのではないか
その他	• 感染症対策も踏まえ、空き教室を小規模単位の避難空間として有効活用 • 施設整備の観点から、福祉機能を集約して、複合施設を整備することにより、多世代が集い交流する施設を整備 • 公共施設再編全般を考える時に、まずは四條畷南中学校跡地の機能を検討することが良いのではないか • 市庁舎建替時の仮庁舎として既存校舎を活用 • 敷地の特性から、活断層や土砂災害警戒区域があるので、不安はあるものの、安心して利用できる活用方法の検討を求める

⑬四條畷駅前タイムズ①

機 能	• 単一機能ではなく、多目的な利用を検討 • 高齢福祉や子育て支援機能の補完、買物時に子どもを遊ばせることができる屋内プレイルーム、人が集まれる公園・広場・休憩所など、多世代が気軽に利用できる場を整備
その他	• 駅前という特性を生かし、民間活用により活性化を図る

⑭忍ヶ丘駅前タイムズ

機 能	• 単一機能ではなく、多目的な利用を検討 • 高齢福祉や子育て支援機能の補完、買物時に子どもを遊ばせることができる屋内プレイルーム、人が集まれる公園・広場・休憩所など、多世代が気軽に利用できる場を整備
その他	• 駅前という特性を生かし、民間活用により活性化を図る

⑮四條畷西中学校サブグラウンド

機 能	• 特定の限られた機能とせず、民間活用や多目的に活用 • 高齢福祉や子育て支援機能の補完 • ゲートボール、剣道等できる道場、若い人が集まるフットサル、人が集まる公園・広場の整備
-----	---

第5章 検討結果および提言

検討対象である15施設の今後のあり方について、本検討会で検討した結果、次の事項を本検討会での検討結果として提言します。今後は、提言内容を踏まえ検討されたい。

1. 全体再編について

アクセス面、耐震性の有無、設備の状況などを踏まえ、規模や配置を検討していくうえで、機能集約だけではなく、機能分散していく視点も検討されたい。

全体再編により利便性が低下する場合などにおいては、コンビニ等を活用し機能を地域に分散するなどして、課題を解消していくことも一つの方法であり、民間を活用する視点も検討されたい。

再編整備について、中長期的な視点で進めていくことから、新たな機能の整備に係る視点も検討されたい。

各施設の具体的な規模については、全体再編を検討していく中で検討されたい。

喫緊の課題を解消していくため短期間で検討する視点やソフト面の視点、将来世代に継続して使用できるコンテンツの創出などの視点も検討されたい。

2. 検討対象施設について

①市民総合センター

- 現在有している施設機能の配置先は、現在の立地に配置することが望ましい。
その理由として、個別施設計画に西部地域の中央部に配置していくことを位置付けており、当該施設は文化活動等の拠点施設として、その役割を担っていくことから、アクセスの良い場所に配置することにより、市民等の利便性を高めていくことが重要と考えます。当該敷地は、一定の面積を保有しており、かつ西部地域の中央部に位置し、身近なところにJR忍ヶ丘駅やバス停があり、前面道路の幅員や、国道からのアクセスも容易なことから、利便性が高いと考えます。
- 市民ホールの規模に関しては、現状維持または大ホールと小ホールの整備といった意見があった一方で、現状のホールの規模は中途半端で使いづらい、アフターコロナを見据えると大規模なホールが求められるだろうか、といった意見があったことから、更なる検討をされたい。

②教育文化センター

- 多世代が交流し、賑わいを創出できる施設を整備していく観点に加え、他の施設の類似機能と統合できることから、四條畷南中学校跡地へ機能を移転させるという複数意見があった一方で、社会教育機能を歴史民俗資料館へ移転、市民文化及びコミュニティ機能を市民総合センターへ移転することにより、機能の充実性が図れるとの意見があったことから、施設機能の配置先については、更なる検討をされたい。

③歴史民俗資料館

- 現在有している施設機能の配置先は、現在の立地に配置することが望ましい。その理由として、当該施設は、国指定文化財である土蔵とともに整備され、東高野街道に接しているなど、歴史に触れる機会を有しており、これらを一体的に活用していくことが重要と考えます。
- 現在の立地は、周辺道路が狭いなど、アクセス面に課題があることから、来館者を増やすため、SNSなどを活用して情報発信するなどして、豊富な歴史的コンテンツを効果的に活用していくソフト面での取組を検討されたい。

④市民活動センター

- 国道170号以西の地域は公共施設が少ないことから、現状配置で維持する意見、福祉機能を福祉コミュニティーセンターに集約して拠点施設を整備する意見、多世代が交流し、賑わいを創出できる施設を整備していく観点に加え、他の施設の類似機能を統合して、四條畷南中学校跡地へ機能を移転させる意見があったことから、施設機能の配置先については、更なる検討をされたい。

⑤忍ヶ丘おおぞらこども園

- 市の中心部や駅前に配置する意見、子育てのニーズが高まる地域を予測して配置する意見があったことから、施設機能の配置先については、更なる検討をされたい。

⑥老人福祉センター楠風荘

- 現状配置で維持しつつ、災害時における機能分散の観点から機能の一部を市民活動センター敷地に移転させる意見、多世代が交流し、賑わいを創出できる施設を整

備していく観点から四條畷南中学校跡地へ機能に移転させる意見、現状配置以外の場所に配置という意見があったことから、施設機能の配置先については、更なる検討をされたい。

- 高齢者が中心に利用する施設のため、交通アクセスに充分配慮されたい。

⑦保健センター

- 市庁舎機能と統合することによる利便性向上の観点から、市庁舎に機能移転させる複数意見や現状配置で維持との意見があったことから、施設機能の配置先については、更なる検討をされたい。

⑧四條畷市シルバー人材センター

- 多世代が交流し、賑わいを創出できる施設を整備していく観点から四條畷南中学校跡地へ機能に移転させる複数意見や福祉機能を福祉コミュニティセンターに集約して拠点施設を整備する意見があったことから、施設機能の配置先については、更なる検討をされたい。

⑨福祉コミュニティセンター

- 多世代が交流し、賑わいを創出できる施設を整備していく観点から四條畷南中学校跡地へ機能に移転させる複数意見や福祉機能を当該敷地に集約して拠点施設を整備するため現状維持との意見があったことから、施設機能の配置先については、更なる検討をされたい。

⑩市庁舎

- 現在有している施設機能の配置先は、現在の立地に配置することが望ましい。その理由として、当該施設は行政サービスの中核となる施設であり、西部地域の中央部に配置することを個別施設計画に位置付けており、その観点に立ち、国道からのアクセスが容易であり、一定の面積を有し、西部地域の中央部に位置する現在の立地に配置することが、最適であると考えます。
- 市庁舎敷地の再整備にあたっては、現状で不足している駐車場や公園を確保するため高層化する意見や、再編整備の着手は市庁舎から行っていくなどの意見があっ

たことから、全体再編を俯瞰して、検討されたい。

⑪グリーンホール田原

- 個別施設計画に現状維持と示されていることから、ソフト面の取組として、情報インフラの整備を含め、スマートシティなどの先進的な取組み進展させていく意見、若い世代が集まれるようなジム等の機能整備の意見、災害発生時の市役所サブ機能を担っていく意見などあったことから、全体再編を俯瞰して、更なる検討をされたい。

⑫四條畷南中学校跡地

- これまで学校施設が担ってきた災害発生時の避難所機能は周辺地域の実情を踏まえ維持していくとともに、校舎棟については、費用対効果を検証のうえ、利活用を検討されたい。
- 当該敷地に集約する機能は、教育文化センター、四條畷市シルバー人材センター及び福祉コミュニティーセンターを集約する複数意見やこれに市民活動センター及び老人福祉センター楠風荘を加える意見があったことから、集約する機能については、更なる検討をされたい。

⑬四條畷駅前タイムズ①

- 駅前という特性から、民間活用、公園・広場、高齢福祉・子育て支援施設の整備など、幅広い活用が可能なことから、全体再編を進めるうえで、最適な活用方策を検討されたい。

⑭忍ヶ丘駅前タイムズ

- 駅前という特性から、民間活用、公園・広場、高齢福祉・子育て支援施設の整備など、幅広く活用していく意見があった一方で現状の機能を維持していく意見もあったことから、全体再編を進めるうえで、最適な活用方策を検討されたい。

⑮四條畷西中学校サブグラウンド

- 民間活用、公園・広場、スポーツ関係施設など、幅広く活用していく意見があった一方で現状の機能を維持していく意見もあったことから、全体再編を進めるうえで、最適な活用方策を検討されたい。

おわりに

検討会当日に委員の想いなどを聞き取りし、その内容を取りまとめて記載。

令和3年 月

四條畷市公共施設再編検討会

検討対象施設に関する検討会での意見整理

構成

整理イメージ

検討会での意見整理

対象施設

1. 市民総合センター

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 全場一致している意見

市民総合センター敷地で現状維持

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・ ぶつぎに近い
- ・ 静めたい(中心地、分かれていると誤)
- ・ 象徴的な立地にしたい

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・ 市民総合センターについては、利用年数の関係から早く現状維持とし、引き続き活用していきたいと考ええる。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・ 駐車場において施工計画とあわせて整備することも考えられるのでは無い。
- ・ 駅から歩いて行ける形で、大きな駐車場やバス停もあり利便性が高い。道路や歩道も使いやすく安全度も高いところが良い点と考ええる。
- ・ 駐車場が広いので、今の場所が良い。
- ・ 東西に国道163号、南北に国道170号があり、非常に利便性が高い。それに合わせて機能が充てられていることが、資産的価値があると感じる。
- ・ 駅から近い点が分かりやすい。青少年の情操教育の観点から、駅前の新しい建物の位置がよい。

【意見として挙がった配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合
市民総合センター敷地	配置
市民総合センター敷地を現状維持するため、現時点で敷地に追加施設整備の余地は多く、将来的な追加整備を行う場合は、市民総合センター敷地を併用して整備し、もしくは一時借入する必要がある。	機能
	配置削減

凡例： ○ー整合性が図れている ○ー一部分限に整合性が図れている ×ー整合性が図れていない

配置先(敷地)情報及び市の方針・個別施設計画に掲げる方針との整合性

- ・ 今後、対象検討施設の整備の方向性を具体的に検討するための基礎資料として、公共施設再編検討会において頂いた意見を、検討対象施設ごとに整理

- ・ 各施設の中でも、配置先(敷地)に関する意見と機能に関する意見に分類して整理

各施設 × 2 ページ (配置先・敷地 1 ページ + 機能 1 ページ)
建物がない⑬～⑮については、1 ページに整理

検討会での意見・コメント

グループワークでの付箋キーワードや検討会の回ごとの意見を抽出

以下に示す視点を基に、「配置先(敷地)に関する意見」と「機能に関する意見」を分類

配置先(敷地)に関する意見

- ・ 配置先(敷地)の特徴について、どのような場所だと考えているか
- ・ なぜそこに配置するのが良いと思うか
- ・ どのような整備が必要と考えているか
- ・ その他、配置の考え方についての意見 など

機能に関する意見

- ・ 現状の施設の使われ方、特徴、課題点
- ・ 現状の施設機能を維持するか、どのような更新が望ましいと考えられるか
- ・ 現状の施設にはない新たな追加機能の提案
- ・ その他、機能の考え方についての意見 など

1. 市民総合センター

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 全班一致している意見

市民総合センター敷地で現状維持

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・ 忍ヶ丘(駅)に近い
- ・ 集めたい(中心地、分かれていると損)
- ・ 象徴的な土地にしたい(大きい建物を建てたい)

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・ 市民総合センターについては、耐用年数の関係から暫く現状維持とし、引き続き使用していけば良いと考える。
- ・ ①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成し、その他の施設は、テーマごとに統合する(例えば歴史民俗資料館と教育文化センター)。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・ 駐車場において商工会館とあわせて整備することも考えられるのではないかな。
- ・ 駅から歩いて行ける所で、大きな駐車場やバス停もあり利便性が高い。道路や歩道も使いやすく安全性も高いところが良い面だと考える。
- ・ 駐車場が広いので、今の場所が良い。
- ・ 東西に国道163号、南北に国道170号があり、非常に明快な都市構造で、それに沿って機能が集約されていることが、資源的価値があると感じる。
- ・ 駅から近い点が分かりやすい。青少年の情操教育の観点から、環境の整った現在の位置が一番。

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
市民総合センター敷地 ・ 市民総合センター機能を現状維持するため、現時点で敷地に追加施設整備の余地はなく、将来的に建替え整備を行う場合は、市民総合センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 西部地域の中央部	○ 機能の方針は特でない	・ 将来的な施設整備の際には、共用部の効率化や機能間での面積調整等、総量削減に係る計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

【機能に関する意見】

市民総合センター敷地で現状維持する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・ 類似機能の統合
- ・ 現状規模のホールであれば
- ・ 青少年育成に重要な文化面での教育施設
- ・ ホールの現状維持は絶対
- ・ 他市にホールを借りに行く必要がない(ように)
- ・ ホールの拡大
- ・ キャバが700席で中途半端なため、逆に利用率低い
- ・ いざという時の代替として
- ・ 市民のために活用法を考えて、市民が集まりやすく
- ・ 現状維持
- ・ 700~800人規模のホール
- ・ 小ホール

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
市民総合センター敷地 ・ 市民総合センター機能を現状維持するため、現時点で敷地に追加施設整備の余地はなく、将来的に建替え整備を行う場合は、市民総合センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 西部地域の中央部	○ 機能の方針は特でない	・ 将来的な施設整備の際には、共用部の効率化や機能間での面積調整等、総量削減に係る計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

2. 教育文化センター

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 2班で一致する意見【B班・C班】

四條畷南中学校跡地に配置

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
- ・南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・福祉コミュニティセンターと教育文化センターで、会議室利用等、共通点が多く見られた。南中学校跡地を賑わいの場所とすれば、活気づくのではないかと。

■ 1班のみの意見【A班】

市民総合センター敷地に **文2** **コ2** を配置
教育文化センター敷地に **子2** を機能維持
歴史民俗資料館敷地に **教2** を配置

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成し、その他の施設は、テーマごとに統合する(例えば歴史民俗資料館と教育文化センター)。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・「教2」を歴史民俗資料館敷地に配置したのは、歴史民俗資料館の利用率を上げる目的がある。

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
四條畷南中学校跡地 ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要はない	○ 配置の方針は特にならない	○ 親和性の高い施設との複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
市民総合センター敷地 ・市民総合センター機能を現状維持するため、現時点で敷地に追加施設整備の余地はなく、将来的に建替え整備を行う場合は、市民総合センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 配置の方針は特にならない	△ 教2(資料室)は、指定管理者独自の自主事業のため、他施設での継続が難しい	・市民総合センターへの機能統合による総量削減の余地が一定あり、計画時には継続検討が必要
教育文化センター敷地 ・現教育文化センター施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・現時点で敷地に余地がなく(要確認)、整備を行う場合は、教育文化センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 配置の方針は特にならない	△ 教2(資料室)は、指定管理者独自の自主事業のため、他施設での継続が難しい	・子2(児童室)機能が単体整備となることが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
歴史民俗資料館敷地 ・国の登録有形文化財の土蔵は現地で適正保存 ・現時点で敷地に余地がなく、追加施設整備を行う場合、土蔵を避けながらの整備となり、歴史民俗資料館機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 配置の方針は特にならない	△ 教2(資料室)は、指定管理者独自の自主事業のため、他施設での継続が難しい	・子2(児童室)機能が単体整備となることが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

【機能に関する意見】

B班・C班) 四條畷南中学校跡地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回)

- ・楠公資料センター目玉に
- ・移転した場合の教育文化センター敷地は有効活用を検討

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・福祉コミュニティセンターをよく利用しているが狭いため、広くしてほしい。教育文化センターも利用者が少なく、機能もよく似ているため、南中学校跡地で複合化してはどうか。

A班) 市民総合センター敷地に **文2** **コ2** を配置
教育文化センター敷地に **子2** を機能維持
歴史民俗資料館敷地に **教2** を配置 する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・類似機能の統合
- ・普段は子育て支援機能
- ・狭い
- ・建物潰す
- ・防災拠点(南中学校跡地でなく)
- ・新規機能 防災センター

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
四條畷南中学校跡地 ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要はない	○ 配置の方針は特にならない	○ 親和性の高い施設との複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
市民総合センター敷地 ・市民総合センター機能を現状維持するため、現時点で敷地に追加施設整備の余地はなく、将来的に建替え整備を行う場合は、市民総合センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 配置の方針は特にならない	△ 教2(資料室)は、指定管理者独自の自主事業のため、他施設での継続が難しい	・市民総合センターへの機能統合による総量削減の余地が一定あり、計画時には継続検討が必要
教育文化センター敷地 ・現教育文化センター施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・現時点で敷地に余地がなく(要確認)、整備を行う場合は、教育文化センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 配置の方針は特にならない	△ 教2(資料室)は、指定管理者独自の自主事業のため、他施設での継続が難しい	・子2(児童室)機能が単体整備となることが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
歴史民俗資料館敷地 ・国の登録有形文化財の土蔵は現地で適正保存 ・現時点で敷地に余地がなく、追加施設整備を行う場合、土蔵を避けながらの整備となり、歴史民俗資料館機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 配置の方針は特にならない	△ 教2(資料室)は、指定管理者独自の自主事業のため、他施設での継続が難しい	・子2(児童室)機能が単体整備となることが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

3. 歴史民俗資料館

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 全班一致している意見

歴史民俗資料館敷地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・ 道路アクセス悪い、近くに開かずの踏切がある
- ・ アクセス性向上してほしい
- ・ 高野街道が狭い
- ・ 土蔵とセットで価値up
- ・ 寄附の面など個人の思い入れも強い

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・ 歴史民俗資料館は人があまり来ないという課題があることから、アクセス性や広報等のソフト的な取組みを更に工夫して、人が集まれるようにするのはどうか。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・ 土蔵にこだわる必要はないのではないか。
- ・ 土蔵のある土地に施設を建てる相当な思い入れが詰まった施設でもあり、その思いを断ち切って良いものかと思う。

【意見として挙がった配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
歴史民俗資料館敷地 ・ 国の登録有形文化財の土蔵は現地で適正保存 ・ 現時点で敷地に余地がなく、追加施設整備を行う場合、土蔵を避けながらの整備となり、歴史民俗資料館機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	△ 来館者が増となる配置とする	○ 機能の方針は特にならない	・ 将来的な施設整備の際には、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

【機能に関する意見】

歴史民俗資料館敷地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・ 歴史関係機能(例えば「教2」)を統合することで、お客さん来そう
- ・ ソフト的な取組みや広報を工夫
- ・ 駐車場の確保
- ・ 入口を入りやすいように道沿いに

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・ 歴史民俗資料館は人があまり来ないという課題があることから、アクセス性や広報等のソフト的な取組みを更に工夫して、人が集まれるようにするのはどうか。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・ 宝塚の公演などコンテンツがよい。四條畷ならではのコンテンツをうまく活用し、魅せることが重要と考える。
- ・ 市の魅力は山城、史跡などたくさんある。観光ルートの拠点施設とするなど、もっとPR面の取組み工夫が必要だと思う。
- ・ この資料館は貴重な資源・情報がしっかりと展示されている。市域を超えて発信できることも大事ではないか。
- ・ 他の地域への発信(SNSなど)は意義がある。1回行って終わりではなく、来訪者の呼び込みや定期的に来たいと思える工夫(古民家カフェなど)を付加してはどうか。

【意見として挙がった配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
歴史民俗資料館敷地 ・ 国の登録有形文化財の土蔵は現地で適正保存 ・ 現時点で敷地に余地がなく、追加施設整備を行う場合、土蔵を避けながらの整備となり、歴史民俗資料館機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	△ 来館者が増となる配置とする	○ 機能の方針は特にならない	・ 将来的な施設整備の際には、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

4. 市民活動センター

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 各班で一貫しない意見

C班) 市民活動センター敷地に配置(機能維持)

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)
・西南エリアの拠点として、市民活動センターを整備。

A班) 市民活動センター敷地に 敷4 を配置 &
福祉コミュニティセンター敷地に 福4 を配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)
【福祉コミュニティセンター】
・福祉の拠点
・アクセス良好、場所が良い
・社協(福4)はここ

コメント(令和2年度第5回検討会)

・①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成し、その他の施設は、テーマごとに統合する(例えば歴史民俗資料館と教育文化センター)。

B班) 四條畷南中学校跡地に配置

コメント(令和2年度第5回検討会)

・多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
・南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

【意見として挙がった配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
市民活動センター敷地 ・現市民活動センター建物は耐震性がなく、早急な建替えが必要 ・ボール遊びができる広場を整備予定 ・社会教育機能のうち、多目的室は敷地の近くにあるくすのき小学校へ多機能化	○ 配置の方針は特 にない	× 親和性の高い施 設との複合化	・単体整備となる ことが考えら れるため、総 量削減の考え 方を前提とし た計画検討が 必要
福祉コミュニティセンター敷地 ・現福祉コミュニティセンター施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、福祉コミュニティセンター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・それぞれの敷 地において単 体整備となる ことが考えら れるため、総 量削減の考え 方を前提とし た計画検討が 必要
四條畷南中学校跡地 ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要はない	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・複合化すること による共用部 の効率化等、 総量削減の余 地があり、計 画時には継続 検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

【機能に関する意見】

C班) 市民活動センター敷地に配置(機能維持)する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)
・西南エリア(国道170号以西)の拠点として、市民活動センターを整備。

A班) 市民活動センター敷地に 敷4 を配置 &
福祉コミュニティセンター敷地に 福4 を配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)
・福祉の拠点、三本柱
・福祉機能を集める

コメント(令和2年度第5回検討会)

・①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成し、その他の施設は、テーマごとに統合する(例えば歴史民俗資料館と教育文化センター)。

B班) 四條畷南中学校跡地に配置する場合

コメント(令和2年度第5回検討会)

・多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
・南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

その他意見

コメント(令和3年度第2回検討会)

・社会福祉協議会はとても大事な施設。市の中心機能、福祉の中心拠点として尊重し、立派なところに入れていただきたい。

【意見として挙がった配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
市民活動センター敷地 ・現市民活動センター建物は耐震性がなく、早急な建替えが必要 ・ボール遊びができる広場を整備予定 ・社会教育機能のうち、多目的室は敷地の近くにあるくすのき小学校へ多機能化	○ 配置の方針は特 にない	× 親和性の高い施 設との複合化	・単体整備となる ことが考えら れるため、総 量削減の考え 方を前提とし た計画検討が 必要
福祉コミュニティセンター敷地 ・現福祉コミュニティセンター施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、福祉コミュニティセンター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・それぞれの敷 地において単 体整備となる ことが考えら れるため、総 量削減の考え 方を前提とし た計画検討が 必要
四條畷南中学校跡地 ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要はない	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・複合化すること による共用部 の効率化等、 総量削減の余 地があり、計 画時には継続 検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

5. 忍ヶ丘あおぞらこども園

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 各班で一致しない意見

B班) 保健センター敷地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和3年度第2回検討会)

【保健センター】

- ・ 近隣に公園や交番がある

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・ 保健センターは、当面は今の場所が良いのではないかと。耐震性がない他の施設を考えることが一番ではないか。まずどこから手を付けるか、優先的に検討していくかを決めることが大事だと思う。

A班・C班) その他の場所に配置

- ・ 中央部
- ・ 駅近

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・ 小学校の人数が減っている状況であるため、小学校の空き教室に追加するのも良いのではないかと。
 - ・ 小学校へのアイデアもあるが、高齢者施設とのマッチングの考えもある。
- 配置場所は、生まれてから何か月後にこども園に入園するかなど、データはある程度掴めると思うので、それらを基にどの場所のニーズが高いか検討してはどうか。

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
保健センター敷地 ・ 現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、保健センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 西部地域の中央部	○ 機能の方針は公立園を1園とする以外特になし	・ 単体整備となることが考えられるため、別棟を集約する等、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
—	○ 西部地域の中央部	○ 機能の方針は公立園を1園とする以外特になし	・ 配置先によるが、別棟を集約する等、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

【機能に関する意見】

B班) 保健センター敷地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和3年度第2回検討会)

- ・ 特に付箋キーワード等なし

A班・C班) その他の場所に配置する場合

- ・ 中央部
- ・ 駅近

グループワーク・付箋キーワード(令和3年度第2回検討会)

- ・ 特に意見等なし

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
保健センター敷地 ・ 現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、保健センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 西部地域の中央部	○ 機能の方針は公立園を1園とする以外特になし	・ 単体整備となることが考えられるため、別棟を集約する等、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
—	○ 西部地域の中央部	○ 機能の方針は公立園を1園とする以外特になし	・ 配置先によるが、別棟を集約する等、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

6. 老人福祉センター楠風荘

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 各班で一致しない意見

C班) 老人福祉センター楠風荘敷地に機能維持 & 市民活動センター敷地に分散配置

- グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)
- ・現状維持しつつ他の地域にも機能を分ける
 - ・楠風荘の機能を西側へ(市民活動センター敷地に分散配置)

B班) 四條畷南中学校跡地に配置

- コメント(令和2年度第5回検討会)
- 【四條畷南中学校跡地】
- ・多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
 - ・南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

A班) その他の場所に配置

- グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)
- ・他の場所でも良い
 - ・建替え整備が必要

- コメント(令和3年度第2回検討会)
- ・利用者は高齢者の方なので、交通利便性に配慮する必要がある。
 - ・少し特殊な施設だと感じた。不便なところではあるが、分散化の考え方もあるのではないかと。防災面から考えると、災害時に役に立つ場面もある。市内の数か所に分散配置することで、浴室など災害時の利用価値も出てくると思う。

【意見として挙がった配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
老人福祉センター楠風荘敷地 ・西部地域の東端に位置している ・現老人福祉センター楠風荘施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、老人福祉センター楠風荘機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 市民活動センター敷地 ・現市民活動センター建物は耐震性がなく、早急な建替えが必要 ・ボール遊びができる広場を整備予定 ・社会教育機能のうち、多目的室は敷地の近くにあるくすのき小学校へ多機能化	○ 配置の方針は特 にない	△ 親和性の高い施設との複合化 老人福祉センター楠風荘敷地においては複合化が難しい	・2つの敷地に機能を分散させて単体整備あるいは複合化することが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
四條畷南中学校跡地 ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要はない	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施設との複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
—	—	—	・配置先によるが、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例: ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

【機能に関する意見】

C班) 老人福祉センター楠風荘敷地に機能維持 & 市民活動センター敷地に分散配置する場合

- グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)
- ・特に付箋キーワード等なし

B班) 四條畷南中学校跡地に配置する場合

- グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)
- ・移転した場合の老人福祉センター楠風荘敷地の活用について、特に意見等なし

- コメント(令和2年度第5回検討会)
- ・多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
 - ・南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

A班) その他の場所に配置する場合

- グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)
- ・移転した場合の老人福祉センター楠風荘敷地の活用について、特に意見等なし

- コメント(令和3年度第2回検討会)
- ・少し特殊な施設だと感じた。不便なところではあるが、分散化の考え方もあるのではないかと。防災面から考えると、災害時に役に立つ場面もある。市内の数か所に分散配置することで、浴室など災害時の利用価値も出てくると思う。

【意見として挙がった配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
老人福祉センター楠風荘敷地 ・西部地域の東端に位置している ・現老人福祉センター楠風荘施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、老人福祉センター楠風荘機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 市民活動センター敷地 ・現市民活動センター建物は耐震性がなく、早急な建替えが必要 ・ボール遊びができる広場を整備予定 ・社会教育機能のうち、多目的室は敷地の近くにあるくすのき小学校へ多機能化	○ 配置の方針は特 にない	△ 親和性の高い施設との複合化 老人福祉センター楠風荘敷地においては複合化が難しい	・2つの敷地に機能を分散させて単体整備あるいは複合化することが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
四條畷南中学校跡地 ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要はない	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施設との複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
—	—	—	・配置先によるが、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例: ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

7. 保健センター

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 2班で一致する意見【B班・C班】

市庁舎敷地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

【市庁舎】

- ・車でのアクセスが良い(国道が通っている)
- ・高層化による土地の有効活用
- ・国道163号沿いの市の顔となる

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・市庁舎と保健センターはまとめて、国道163号から視認できるようなシンボルチックな高層建築として整備。

■ 1班のみの意見【A班】

保健センター敷地に機能維持
(建替え時に市民総合センターと統合)

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(建替え時に統合して象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・保健センターは市民総合センターより後に建ったと思うが、たまたま市民総合センターに空き地があったため、整備されたように思う。

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
市庁舎敷地 ・市庁舎本館は耐用年数から建替え整備が必要 ・現時点で敷地にあまり余地がなく、整備を行う場合は、敷地内でローリングを行うか、市庁舎機能を別場所に一時移転する必要がある	○ 西部地域の中央部	○ 市庁舎と複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
保健センター敷地 ・現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、保健センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 西部地域の中央部	× 市庁舎と複合化	・単体整備となることが考えられるため、総量削減を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

【機能に関する意見】

B班・C班) 市庁舎敷地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

【市庁舎】

- ・現状の利便性維持

【保健センター】

- ・移転した場合の保健センター敷地は有効活用を検討

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

【市庁舎】

- ・高層化することで空く場所に、現状で不足している駐車場や公園が配置できると良い。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・保健センターは、病気の方(子どもなど)が利用する施設のイメージがある。感染症などを考えると、市庁舎と複合するのは問題もあるのではないかな。

A班) 保健センター敷地に機能維持する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

【保健センター】

- ・機能を集める
- ・建替え時、保健センターと市民総合センターを統合

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(建替え時に統合して象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・市民総合センターか、市庁舎と複合するのかで、施設の使われ方が変わると思う。市の立場からすると市庁舎との複合化が効率的だと思うが、利用者の立場から考えると、市民総合センターとの統合もあり得るのではないかな。

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
市庁舎敷地 ・市庁舎本館は耐用年数から建替え整備が必要 ・現時点で敷地にあまり余地がなく、整備を行う場合は、敷地内でローリングを行うか、市庁舎機能を別場所に一時移転する必要がある	○ 西部地域の中央部	○ 市庁舎と複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
保健センター敷地 ・現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、保健センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 西部地域の中央部	× 市庁舎と複合化	・単体整備となることが考えられるため、総量削減を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

8. 四條畷市シルバー人材センター

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 2班で一致する意見【B班・C班】

四條畷南中学校跡地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

【四條畷南中学校跡地】

- ・ボランティア機能としてシビックゾーンへ配置

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
- ・南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしったり集ったりできる場所へと考えた。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・事務所と駐車場が一緒にある程度であるため、もっと別の場所(不便な場所)に配置するのも良いのではないか。
- ・楠風荘の移転先として良いのではないかな。

■ 1班のみの意見【A班】

福祉コミュニティセンター敷地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

【福祉コミュニティセンター】

- ・福祉の拠点
- ・アクセス良好、場所が良い

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(後々統合して象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成。

【意見として挙がった配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
四條畷南中学校跡地 ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
福祉コミュニティセンター敷地 ・現福祉コミュニティセンター施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、福祉コミュニティセンター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・それぞれの敷地において単体整備となることが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

【機能に関する意見】

B班・C班) 四條畷南中学校跡地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・移転した場合の四條畷市シルバー人材センター敷地は有効活用

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
- ・南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしったり集ったりできる場所へと考えた。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・現在の場所は利便性が良いため、他の有効活用方法を検討するのも良いのではないかな。

A班) 福祉コミュニティセンター敷地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・福祉の拠点、三本柱
- ・福祉機能を集める

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(後々統合して象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成。

【意見として挙がった配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
四條畷南中学校跡地 ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
福祉コミュニティセンター敷地 ・現福祉コミュニティセンター施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、福祉コミュニティセンター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・それぞれの敷地において単体整備となることが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

9. 福祉コミュニティセンター

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 2班で一致する意見【B班・C班】

四條畷南中学校跡地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

【四條畷南中学校跡地】

- ・ボランティア機能としてシビックゾーンへ配置

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
- ・南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしったり集ったりできる場所へと考えた。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・福祉コミュニティセンターをどこかに統合し、空いた土地を南小学校として有効活用し、学校関係で先進的な取り組みができ、本市に人が集まるような教育施設ができないか。
- ・福祉コミュニティセンターと教育文化センターで、会議室利用等、共通点が多く見られた。南中学校跡地を賑わいの場所とすれば、活気づくのではないかと。

■ 1班のみの意見【A班】

福祉コミュニティセンター敷地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・福祉の拠点
- ・アクセス良好、場所が良い

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(後々統合して象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成。

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
四條畷南中学校跡地 ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
福祉コミュニティセンター敷地 ・現福祉コミュニティセンター施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、福祉コミュニティセンター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・それぞれの敷地において単体整備となることが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

【機能に関する意見】

B班・C班) 四條畷南中学校跡地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・福祉の拠点、三本柱

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
- ・南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしったり集ったりできる場所へと考えた。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・福祉コミュニティセンターをよく利用しているが狭いため、広くしてほしい。教育文化センターも利用者が少なく、機能もよく似ているため、南中学校跡地で複合化してはどうか。

A班) 福祉コミュニティセンター敷地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・福祉の拠点、三本柱
- ・福祉機能を集める

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(後々統合して象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成。

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
四條畷南中学校跡地 ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
福祉コミュニティセンター敷地 ・現福祉コミュニティセンター施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、福祉コミュニティセンター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・それぞれの敷地において単体整備となることが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

10. 市庁舎

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 全班一致している意見

市庁舎敷地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・市の中心
- ・現状はムダな建て方になっている
- ・1つの建物に
- ・車でのアクセスが良い(国道が通っている)
- ・高層化による土地の有効活用
- ・国道163号沿いの市の顔となる

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(後々統合して象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成。
- ・市庁舎と保健センターはまとめて、国道163号から視認できるようなシンボルチックな高層建築として整備。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・現在の敷地は無駄なスペースもありそうなので、高層化するなど、うまく使えないのではないと思う。
- ・市の要となる施設。今の場所に建てる場合、その間の庁舎機能がどこにいくのか検討が必要。他事例では廃校を一時的に利用している事例もある。(南中学校をうまく活用するなど)

【機能に関する意見】

市庁舎敷地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・三本柱の一つ
- ・現状の利便性維持

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(後々統合して象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成。
- ・市庁舎と保健センターはまとめて、国道163号から視認できるようなシンボルチックな高層建築として整備。高層化することで空く場所に、現状で不足している駐車場や公園が配置できると良い。

■ 追加機能の提案

市庁舎上部にマンション

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・市庁舎改築時、庁舎の上にマンションをつくる

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
市庁舎敷地 ・市庁舎本館は耐用年数から建替え整備が必要 ・現時点で敷地にあまり余地がなく、整備を行う場合は、敷地内でローリングを行うか、市庁舎機能を別場所に一時移転する必要がある	○ 西部地域の中央部	○ 市庁舎と保健センターの複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
市庁舎敷地 ・市庁舎本館は耐用年数から建替え整備が必要 ・現時点で敷地にあまり余地がなく、整備を行う場合は、敷地内でローリングを行うか、市庁舎機能を別場所に一時移転する必要がある	○ 西部地域の中央部	○ 市庁舎と保健センターの複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

11. グリーンホール田原

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 全班一致している意見

グリーンホール田原で現状維持

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)
・特に意見等なし

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・東の拠点。情報インフラを含め、スマートシティの観点からも拠点化することに期待したい。

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
グリーンホール田原敷地 ・グリーンホール田原機能を現状維持するため、現時点で敷地に余地はなく、将来的に建替え整備を行う場合は、グリーンホール田原機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 現状配置で維持	○ 機能の方針は特になし	・将来的な施設整備の際には、共用部の効率化や機能間での面積調整等、総量削減に係る計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

【機能に関する意見】

グリーンホール田原で現状維持する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・現状維持、現状で特に不満なし
- ・行政の一部機能
- ・いざという時の代替として

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・グリーンホール田原は、市役所機能があるが、若者が集まれるようなジム等もあると良い。
- ・グリーンホール田原に緊急時の代替として市庁舎の機能を一部分散配置する等の意見について議論。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・きれいでもまだまだ使える建物という印象。
- ・立派な施設。災害時の本庁のサブ機能(屋上にサブ拠点をつくるなど)も必要ではないか。

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
グリーンホール田原敷地 ・グリーンホール田原機能を現状維持するため、現時点で敷地に余地はなく、将来的に建替え整備を行う場合は、グリーンホール田原機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 現状配置で維持	○ 機能の方針は特になし	・将来的な施設整備の際には、共用部の効率化や機能間での面積調整等、総量削減に係る計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

■ 追加機能の提案

健康増進機能

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・若者が集まれるようなジム等もあると良い。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・立派な施設。災害時の本庁のサブ機能(屋上にサブ拠点をつくるなど)も必要ではないか。

12. 四條畷南中学校跡地

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 全班一致している意見

四條畷南中学校跡地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・体育館整備について、怖いけれど計画案をのみこむ
- ・田原地域の方も利用できる
- ・公共交通バスでのアクセス良
- ・バスの本数が増えていきやすい
- ・グラウンドが広く運動でも使えるため子どももたくさん利用

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
- ・南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・四條畷南中学校跡地の活用の仕方がB、C班とA班で異なっている点について、建替えが必要な施設の機能を一時的に置いておく仮の建物として、南中学校跡地を活用するのが良いのではないかとこのことを意図した意見であった。コスト削減や南中学校跡地の利活用に対する市民の納得性も得られるのではない。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・まず南中学校跡地にどのような機能を持ってくるかを取り上げるのが良いのではないかと。安心して楽しめるような跡地活用が望ましい。

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
四條畷南中学校跡地 ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

【機能に関する意見】

四條畷南中学校跡地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・建替え時、校舎を使って機能を入れる(役所など)
- ・余っている部屋を有効活用可
- ・人が集まる賑わい拠点に
- ・エレベーター等設備が整っている
- ・耐震済みということもあり、フルに利用できる
- ・日常的に利用することで避難所としての機能維持にも

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
- ・南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・コロナ禍を考えると、空き教室の有効活用は、広く、小分けして使える。
- ・空き教室が多く、避難所以外にもカルチャースクール、音楽活動などに使えるのでは。EVもあり車椅子の方も利用できる。現状も利用しており、使う部分は自分たちで掃除もする。利用禁止のエリアは放置され汚れていく。
- ・他の市では休校になってから活用するのが早い。市庁舎建替えの仮庁舎として利用するのはどうか。
- ・南中学校跡地の活用から議論してはどうか。アクティブ・スクウェア・大東が民活事例としてあり、多様な機能で賑わいを生み出している。

■ 追加機能の提案

子育て施設(つどいのひろば)

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・子育てつどいの広場をつくる

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
四條畷南中学校跡地 ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

13. 四条駅駅前タイムズ①

【敷地に関する意見】

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- 駅前ポテンシャルがあるため、民間活用

コメント(令和2年度第5回検討会)

- 駅前タイムズ敷地等での高齢福祉や子育て支援機能の補完について議論。
- 民間活用で活性化することが考えられる。

【機能に関する意見】

有効活用

- 公園
- 図書ライブラリー・カフェ
- 未定

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- 特定の機能ではなく、イベントなど何かしら使えるところに
- 三本柱(他の敷地・機能)との関わりで決める

コメント(令和2年度第5回検討会)

- 駅前タイムズ敷地等での高齢福祉や子育て支援機能の補完について議論。
- 公園・広場などの人集まれるような施設を整備するのはどうか。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- 子育て施設として室内遊び場があれば良い。駅前で買物にも便利なので、子どもを遊ばせながら他の用事を済ませられる。屋外(公園)にすると防犯上良くないため屋内が良い。
- 色々と整備できると考える。
- 単一よりも多目的で考える。休憩所や遊び場等色々な機能を盛り込んで、多世代が気軽に利用できる場にするのが良いのではないか。

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
四条駅駅前タイムズ敷地 - 四条駅に最も近い市有地 - 現状は駐車場として利用されている	—	○ 子育てや社会教育施設などの行政サービス	現状に追加で新たな施設等を整備することになるため、総量削減の考え方を前提とした計画・検討とすることが必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

【敷地に関する意見】

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- 利用者が多い
- 駅前開発(忍ヶ丘)
- 駅前ポテンシャルがあるため、民間活用

コメント(令和2年度第5回検討会)

- 駅前タイムズ敷地等での高齢福祉や子育て支援機能の補完について議論。
- 民間活用で活性化することが考えられる。

【機能に関する意見】

有効活用

- 広場整備
- 現状維持
- 未定

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- 特定の機能ではなく
- 三本柱(他の敷地・機能)との関わりで決める
- 駐車場として便利なのでそのままでも
- 駅前イベント、賑わい

コメント(令和2年度第5回検討会)

- 駅前タイムズ敷地等での高齢福祉や子育て支援機能の補完について議論。
- 公園・広場などの人集まれるような施設を整備するのはどうか。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- 特に意見・コメント等なし

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
忍ヶ丘駅前タイムズ敷地 - 忍ヶ丘駅に最も近い市有地 - 現状は駐車場として利用されている	—	○ 子育てや社会教育施設などの行政サービス	現状に追加で新たな施設等を整備することになるため、総量削減の考え方を前提とした計画・検討とすることが必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

14. 忍ヶ丘駅前タイムズ

【敷地に関する意見】

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・利用者が多い
- ・駅前開発(忍ヶ丘)
- ・駅前ポテンシャルがあるため、民間活用

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・駅前タイムズ敷地等での高齢福祉や子育て支援機能の補完について議論。
- ・民間活用で活性化することが考えられる。

【機能に関する意見】

- 有効活用
- ・広場整備
 - ・現状維持
 - ・未定

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・特定の機能ではなく
- ・三本柱(他の敷地・機能)との関わりで決める
- ・駐車場として便利なのでそのままでも
- ・駅前イベント、賑わい

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・駅前タイムズ敷地等での高齢福祉や子育て支援機能の補完について議論。
- ・公園・広場などの人集まれるような施設を整備するのはどうか。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・特に意見・コメント等なし

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
忍ヶ丘駅前タイムズ敷地 ・忍ヶ丘駅に最も近い市有地 ・現状は駐車場として利用されている	—	○ 子育てや社会教育施策などの行政サービス	・現状に追加で新たな施設等を整備することになるため、総量削減の考え方を前提とした計画・検討とすることが必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

15. 四條畷西中学校サブグラウンド

【敷地に関する意見】

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・民間活用必須

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・西中サブグラウンドでの高齢福祉や子育て支援機能の補完について議論。

【機能に関する意見】

- 有効活用
- ・イベント等に使え場所に整備
 - ・スポーツ関係施設
 - ・現状維持
 - ・民間活用
 - ・未定

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・特定の機能ではなく
- ・三本柱(他の敷地・機能)との関わりで決める
- ・フットサルなど若い人が集まる仕組みづくり
- ・ゲートボール、剣道・道場なども

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・駅前タイムズ敷地等での高齢福祉や子育て支援機能の補完について議論。
- ・公園・広場などの人集まれるような施設を整備するのはどうか。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・特に意見・コメント等なし

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
四條畷西中学校サブグラウンド敷地 ・四條畷西中学校、市民総合体育館と近接している ・現在は暫定的にサブグラウンドとして利用している	—	○ 機能の方針は特になし	・現状に追加で新たな施設等を整備することになるため、総量削減の考え方を前提とした計画・検討とすることが必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

その他・施設再編全体に関する意見

【検討会での意見】

■ 追加機能の提案

②教育文化センター敷地における防災センター機能追加の提案

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・ 普段は子育て支援機能で
- ・ 南中学校跡地ではなく教育文化センター敷地に防災拠点
- ・ 新機能として防災センター

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・ 防災センター機能の整備に賛成。断層や土砂災害エリアも近いので、防災的な施設があれば、避難したり防災用品を持ち出したりできるので良いと思う。
- ・ 普段は使わないが、いざというときに防災（避難）施設として使えるように地域の西側や田原地区にも施設を整備しておき、地域のサブ機能を持たせておくことも大事だと思う。

■ その他提案

1) アクセスの改善・周辺道路整備の必要性

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・ 施設再編を考えるうえで、アクセスの問題や周辺道路の整備の必要性が課題として捉えられる。

2) 「まちのみせ」(川勝委員意見)のような機能の分散配置

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・ 付箋紙の付いていない跡地については、川勝委員提案の「まちのみせ」のようなものを整備するの一つの方法ではないか。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・ 良いアイデアだと思う。機能の集約をする一方で、分散させていく方法も考えないといけない。提案のような施設をうまく生かしていく方法を考えていければと思う。

3) 分散と集約

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・ 子どもや高齢者に関する機能は、自宅近くに複数あると利便性が高く分散配置が望ましいが、集約できる機能は集約するという「分散と集約」のメリハリある再編ができると良い

【検討会での意見】

■ グループワークのまとめ意見

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・ 全体的に施設再編を考えるうえで、アクセスの問題、道路整備の必要性が課題として捉えられた。
- ・ 各敷地のアクセス性や周辺環境の状況、耐震性の有無、施設が備える設備の観点から、たたき案②の配置で概ね問題ないのではないかと。
- ・ 付箋紙の付いていない跡地については、川勝委員提案の「まちのみせ」のようなものを整備するの一つの方法ではないか。
- ・ 子どもや高齢者に関連する機能については、自宅近くに複数あると利便性が高いため分散配置が望ましいが、集約できる機能は集約するというような、分散と集約のメリハリある再編ができると良い。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・ 四條畷南中学校跡地の活用の仕方がB、C班とA班で異なっている点について、建替えが必要な施設の機能を一時的に置いておく仮の建物として、南中学校跡地を活用するのが良いのではないかとすることを意図した意見であった。コスト削減や南中学校跡地の利活用に対する市民の納得性も得られるのではないかと。
- ・ 前回グループワークの結果より、「現状維持」の意見の施設(市庁舎や市民総合センター)は国道に面し、機能も集中しているなど、明確で共通する理由があると思う。

■ 整備の進め方に関する意見

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・ 30年かけて整備をするため、整備の順番が重要だと感じる。現状維持をしつつ、空いている部分を市庁舎などの機能の仮移転先として優先的に使うことも考えられるのでは。
- ・ 整備の順序を一定考えていると思うが、ある程度再編の方向性が見えてきた段階で具体的な方法を検討していくと理解している。

■ 施設再編検討の議論に関する意見

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・ 30年かける前提が長すぎる。現状で困っていることも多くあるため、10年などもっと短いスパンで考えられないのか。具体的な議論をもっとしたい。
- ・ 今、利用、活動されているものを将来の世代にどのように残していくか、継続して使ってもらえるかを考える、再編の「間」をもう少し考えることも重要。まずは歴史などのネットワークを意識したコンテンツの活用を考えることで、市民の理解も得られやすいのではないかと。
- ・ ソフト面から有効活用するのはすぐにでもできる。時系列でイメージして「〇年後の姿」を共有しながら議論できると良い。
- ・ この検討会の議論のベースは今ある施設の再編についてだが、今ない新たな機能の整備方法を考えることも大事ではないか。
- ・ 東西に国道163号、南北に国道170号があり、非常に明快な都市構造で、それに沿って機能が集約されていることが、資源的価値があると感じる。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・ (施設をどのようにするかは、)目的次第ではないか。複合・集約化するのか、費用対効果を見るのかによっても変わる。基本的な方針があれば、それに沿って検討すれば良いと思う。
- ・ 少子高齢化の中、若い人に将来ツケを回さないとともに、今暮らしている市民が四條畷市に住んで良かったと思える施設再編が大事。
- ・ 耐震性がない施設を考えることが一番ではないか。まずどこから手を付けるか、優先的に検討していくかを決めることが大事だと思う。
- ・ 例えば、市庁舎と保健センターを複合整備する場合どのくらいのコストがかかるのかなど、具体的な内容を示していただきながら、検討する必要がある。
- ・ 機能と配置、職場・人など、どの観点を重視して検討していくのかも考える必要がある。